

低価格ながら **高精度で扱いやすい**

ハンドヘルド 3Dスキャナー 『Ei nScanProシリーズ』

ケイズデザインラボ



Ei nScanPro2Xシリーズ

情報を豊富に有していることも大きな強みとなっており、3Dツールのプロフェッショナル集団として多くのユーザーの信頼を集めている。

Shining3D社（中国）の日本総代理店の同社では、Shining3D社製のハンドヘルド3Dスキャナー「Ei nScan（インスキャン）Proシリーズ」を国内で提供している。

Ei nScanProシリーズの最大の特長は、本体価格が100万

円前後という低価格ながら高精度スキャンが行えることに加え、固定式・ハンドヘルド式のどちらでも使用できる世界唯一の機器となっていることにある。

手に持ったの使用はもちろん三脚に固定してスキャン作業が行えるので、手のひらサイズから自動車のような大型造形物まで対応する。

こうした特性から文化財のアーカイブからプロトタイプ製造、リバースエンジニアリング、CG用アセットの作成に至るまで幅広い用途で活躍する多用途スキャナーとなっている。

シリーズには、最大解像度が0.16mmで1ショットあたりの精度が±0.04mmという高精度を誇る「Ei nScan Pro2X」と、秒間30フレームかつ150万ポイントのスキャンデータを広範囲に取得できる「Ei nScanPro 2X PLUS」の2タイプがラインナップされている。

いずれもカラーモジュールや専用キャリングケースなど豊富にオプションが用意されている。同社ではこの他、3Dシステムズ社製「Geomagicシリーズ」のソフトウェアを主力製品として販売。また、ヘキサゴン・メトロロジー社のハイエンドスキャナーの販売も行っている。

<https://www.ksdl.co.jp>

ケイズデザインラボ（東京都千代田区九段南三ー八ー一ー・飛栄九段ビル、☎〇三ー一六四三三ー五〇二三）は、二月六日〜八日まで東京ビッグサイトで開催された「日本ものづくりワールド」（設計・製造ソリューション展）に、スキャナーや各種ソフトウェアを出展し、好評を博した。

今世紀初頭から他社に先駆けて3Dツールの先見性を見出した同社で

は、創業時より3Dデジタル関連機器やソフトウェアの販売を中心に事業を展開。現在では3Dツールの販売だけではなく、人体や工業製品のスキャンングサービスを行うなど3DCAD/CA Mから3D-ICGまでを複合的に扱える企業へと成長した。

また、販売だけを行う販売店とは異なり装置の幅広い活用事例やトラブルシューティングなどの



Ei nScanProシリーズ利用状況